

2021年倫理委員会承認日～2024年9月30日の間に 岡山大学において献体をされたご遺族の方へ

—「遺体組織を用いた近赤外励起蛍光特性の検討」へご協力のお願—

研究機関名 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
研究機関長 大塚 愛二

研究機関名 岡山大学病院
研究機関長 金澤 右

研究責任者 岡山大学医歯薬学総合研究科
むくみを科学する先進リンパ学講座 特任教授 品岡 玲
研究分担者 岡山大学医歯薬学総合研究科
人体構成学 特命教授 大塚 愛二

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

インドシアニンググリーン(ICG)を用いた近赤外イメージングは放射線を用いない安全な画像検査として広がりつつあります。しかし、光を用いて検査を行うため、人の体により一定量光がさえぎられることが知られており、その程度は明らかになっていません。

今回、解剖体の組織を用いて、実際の近赤外光のさえぎられる程度を明らかにすることが目的です。この研究を行うことで、安全で効率のよい近赤外イメージング装置が開発されることとなります。

尚、この研究に参加されましても、通常の状態解剖が行われます。参加による不利益はございません。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

安全かつ効率のよい近赤外観察装置の設定が明らかになります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2021年倫理委員会承認日～2024年9月30日の間に岡山大学において献体された100名を研究対象とします。

2) 研究期間

2021年倫理委員会承認日～2025年3月31日

3) 研究方法

2021年倫理委員会承認日～2024年9月30日の間に、岡山大学において献体された方100名の組織を使用し、光のさえぎられる程度を岡山大学と浜松ホトニクス株式会社で検討します。

4) 使用する試料

ご遺体の個人情報には削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないよう プライバシーの保護には細心の注意を払います。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、献体時のアンケートから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、ご遺体の個人情報には削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢, 性別, 手術歴, 既往歴

6) 外部への情報の提供

この研究に使用する情報は、以下の共同研究機関に提供させていただきます。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

<共同研究機関>

浜松ホトニクス株式会社

7) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学人体構成学内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

8) 研究計画書および個人情報の開示

この研究における個人情報の開示は、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、希望される場合に御遺族にのみ行います。内容についてお分かりになりにくい点がございましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はご遺体のデータを個人情報とわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご遺体の情報が研究に使用されることについて、ご遺族にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学医学部 むくみを科学する先進リンパ学講座

氏名：品岡 玲

電話：086-235-7091（平日：8時30分～17時15分）

<共同研究機関>

浜松ホトニクス株式会社

担当者：鹿山 貴弘

電話：053-584-0200